

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月13日

上場会社名 カワセコンピュータサプライ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7851 URL http://www.kc-s.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 康平
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 梶山 伸夫 (TEL) 06-6222-7474
 兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	811	△14.2	16	△56.5	30	△43.5	27	△30.2
25年3月期第1四半期	945	△0.3	37	213.4	53	41.0	39	14.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第1四半期	5.69		—					
25年3月期第1四半期	8.12		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,524	3,517	77.7
25年3月期	4,555	3,537	77.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,517百万円 25年3月期 3,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,690	0.2	9	—	27	109.7	15	—	3.12
通期	3,400	5.9	20	—	45	—	25	—	5.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	5,160,000株	25年3月期	5,160,000株
26年3月期1Q	347,656株	25年3月期	346,760株
26年3月期1Q	4,812,916株	25年3月期1Q	4,838,240株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 役員の変動	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、国内需要が引き続き底堅く推移する中で、輸出の持ち直しも加わって経済活動の水準は緩やかに高まっており、緩やかな回復経路に復していくと考えられております。

ビジネスフォーム業界におきましては、景気が回復基調というものの依然厳しい状況が続いております。

このような状況下、営業部門におきましては現有、新規ユーザーへのBPO提案によるニーズの掘り起こし及び金融、通販、官公庁マーケットへのアプローチなどの活動を行ってまいりました。また、生産部門におきましては、内製強化促進やオペレーターのレベルアップによる複数機械操作の実現、機械の停止時間の短縮による生産性の向上、購買部門の購入方法の見直し、価格交渉等による収益性の改善に努めました。

しかしながら、当社を取り巻く環境は厳しく、当第1四半期累計期間における業績は売上高が811百万円（前年同期は945百万円）、営業利益は16百万円（前年同期は37百万円）、経常利益は30百万円（前年同期は53百万円）、四半期純利益は27百万円（前年同期は39百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ビジネスフォーム事業

景気低迷による総需要の減少、価格競争の激化の影響がありましたものの、売上高546百万円（前年同期は632百万円）、セグメント利益は76百万円（前年同期は92百万円）の利益となりました。

② 情報処理事業

幅広く新規案件獲得に向け活動を行いました。既存取引先の需要減の影響により、売上高264百万円（前年同期は312百万円）、セグメント利益は35百万円（前年同期は33百万円）の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べ「現金及び預金」が29百万円減少し、「受取手形及び売掛金」が14百万円、「前払費用」が15百万円とそれぞれ増加したことによりが流動資産残合計は、前事業年度末と比べ大きな増減とはなっておりません。

固定資産は前事業年度末と比べ30百万円減少し、1,966百万円となりました。これは主に減価償却の影響により「有形固定資産」が31百万円減少したことが要因となっております。

流動負債は前事業年度末と比べ「その他」に含まれる「未払金」が58百万円増加し、「買掛金」が39百万円、「賞与引当金」が20百万円とそれぞれ減少したところではありますが、流動負債合計は前事業年度末と比べ大きな増減とはなっておりません。

固定負債は前事業年度末と比べ9百万円減少し、218百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる「リース債務」が12百万円減少したことによるものです。

純資産の部は前事業年度末と比べ21百万円減少し、3,517百万円となりました。これは主に「利益剰余金」が22百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に開示した業績予想につきまして現時点における修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,951,690	1,922,680
受取手形及び売掛金	508,258	523,044
商品及び製品	26,689	36,630
仕掛品	8,770	10,301
原材料及び貯蔵品	20,450	19,567
その他	42,788	46,002
貸倒引当金	△84	△138
流動資産合計	2,558,564	2,558,089
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	413,093	404,423
土地	523,057	523,057
その他(純額)	424,601	402,036
有形固定資産合計	1,360,752	1,329,517
無形固定資産	86,435	81,651
投資その他の資産	549,391	555,142
固定資産合計	1,996,578	1,966,311
資産合計	4,555,142	4,524,400
負債の部		
流動負債		
買掛金	155,865	116,834
短期借入金	416,720	415,060
未払法人税等	15,890	4,903
賞与引当金	43,816	23,508
その他	156,639	227,557
流動負債合計	788,931	787,863
固定負債		
退職給付引当金	41,165	41,615
役員退職慰労引当金	25,841	27,763
その他	161,828	149,583
固定負債合計	228,835	218,962
負債合計	1,017,766	1,006,826

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,226,650	1,226,650
資本剰余金	1,172,655	1,172,655
利益剰余金	1,213,703	1,192,981
自己株式	△85,961	△86,160
株主資本合計	3,527,047	3,506,126
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,328	11,448
評価・換算差額等合計	10,328	11,448
純資産合計	3,537,376	3,517,574
負債純資産合計	4,555,142	4,524,400

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	945,065	811,265
売上原価	688,829	567,781
売上総利益	256,236	243,483
販売費及び一般管理費	218,289	226,976
営業利益	37,946	16,507
営業外収益		
受取利息	57	57
受取配当金	2,447	1,052
助成金収入	13,821	12,432
為替差益	—	1,890
その他	4,561	1,596
営業外収益合計	20,888	17,029
営業外費用		
支払利息	3,705	3,054
為替差損	1,198	—
その他	72	67
営業外費用合計	4,977	3,121
経常利益	53,857	30,414
特別利益		
固定資産売却益	493	—
特別利益合計	493	—
特別損失		
投資有価証券評価損	9,179	—
特別損失合計	9,179	—
税引前四半期純利益	45,172	30,414
法人税、住民税及び事業税	5,885	3,004
法人税等合計	5,885	3,004
四半期純利益	39,286	27,410

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	ビジネスフォー ム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	632,993	312,071	945,065	—	945,065
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	632,993	312,071	945,065	—	945,065
セグメント利益	92,329	33,565	125,894	△87,948	37,946

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	ビジネスフォー ム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	546,703	264,561	811,265	—	811,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	546,703	264,561	811,265	—	811,265
セグメント利益	76,060	35,880	111,941	△95,433	16,507

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 役員の変動

① 役職の変動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役 生産本部長	取締役 営業部長	岩上 光男	平成25年7月1日
取締役 東日本営業副本部長	取締役 生産本部管掌	吉村 泰明	平成25年7月1日